

ごみの分別 (Garbage separation)

分ければ「資源」混ぜれば「ごみ」 ~分別にご協力ください~
 ※詳しい分別については、『桶川市ごみ分別ガイドブック』をご覧ください。

燃やせるごみ (Burnable Garbage)

袋は、うす茶色の市指定袋 (小: 15ℓ、中: 30ℓ、大: 45ℓ)
 (Light Brown, Designated Garbage Bag)

生ごみ、紙くず、ちり紙、枝・葉・草、おむつなど

- 生ごみは、よく水切りをしてください。
- ごみ袋は、市の指定袋を使い、袋の口をきちんとしばって出してください。
- 木くずや枝などは、直径10cm以内のもので、「長さ50cm、直径20cm以内に束ねたもの」を、一度に3束以内で出してください。落ち葉、雑草は土をよく落として一度に3袋以内で出してください。
- すだれは、50cm以内にして、丸めてしばって出してください。50cm以上の場合は、「粗大ごみ」となります。
- 紙おむつやペットシートは、可能な限り汚物を取り除いて出してください。
- 食用油は、紙や布などに染み込ませるか凝固剤で固めて出してください。**【エンジンオイルは処理できません。】**
- 汚れた衣類や布類を「燃やせるごみ」として出す際は、ファスナーやボタンをはずしてください。
- 燃やすと危険なものや燃えないものは、絶対に混入しないでください。

プラスチック (Plastic Garbage)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (30ℓ~70ℓ)
 (Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)

プラスチックのみでできているもの、ペットボトル、プラスチック製容器包装類など

- 「プラスチック」ごみは、人の手による選別を経てリサイクルされますので、食品トレイや食品・洗剤容器などは、中身を残さず軽く洗ってから出してください。
- 見た目がプラスチック製のもので、中に金属部品や電池が入っているものは「プラスチック」には出せません。特に**充電式電池(リチウムイオン電池など)の混入は、リサイクル工場での発火事故の原因となりますので、絶対に混入させないでください。**
- ※風の強い日は、ごみが飛ばされないようご注意ください。

この識別表示マークのついているものなどです。

ペットボトルはキャップとラベルを取り、軽くすすいで、できる限りペットボトルのみをまとめて出してください。

資源 古着・新聞紙・雑誌・段ボール・紙パック

(Old Clothes・Newspapers・Magazines・Cardboard Boxes・Drink Boxes)
 古着と毛布のみ、無色透明または無色半透明のごみ袋(45ℓ以下のもの)
 (Old Clothes and Blankets only Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)

- 古着、毛布などは、ごみ袋に入れて袋の口をしばって出してください。
- 新聞・本・雑誌類は、ひもでしばって出してください。
- コピー紙やプリント類でリサイクル可能なものは、雑誌と一緒にひもでしばって出してください。
- アルバムは、写真をはずして出してください。(写真は「燃やせるごみ」)
- 段ボールや紙パック(内側にアルミを用いていないものは、広げて、ひもでしばって出してください。)
- 紙類をまとめる際に、**粘着テープは使用しないでください。**
- 異物が混入しますとリサイクルに支障をきたしますので、絶対に混入させないでください。

この識別表示マークのついているものなどです。

●紙パックについては、拠点回収の『紙パック回収ボックス』をご利用いただくこともできます。

※雨や雪の天気の場合は、古着の排出をご遠慮ください。(濡れてしまうとリサイクルできません。)
 ※複数台の車両で1つの集積所のごみを回収しています。当日朝8時までの排出に、ご協力ください。

金属・ガラス・乾電池 (Metal・Glass・Batteries)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)
 (Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)

カン、ビン、ガラス類、乾電池、刃物やフライパン、鍋、電気を使う小型製品など

- 「金属・ガラス・乾電池」は、人の手による選別をしていますので、容器は中身を残さず、軽く洗ってから出してください。
- ビンのはたは、必ずはずして出してください。
- 刃物は、刃の部分を新聞紙などの紙に包んで、「包丁」など品物名を書いて出してください。
- 掃除機はホースやヘッドの部分も「金属・ガラス・乾電池」で出すことができます。
- ゴルフクラブはひもでしばって出してください。
- ボタン電池は、セロテープを貼るなどして絶縁処置して出してください。

この識別表示マークのついているものなどです。

●使用済小型家電については、『小型家電回収ボックス』をご利用いただくことができます。

リチウムイオン電池等のバッテリーやバッテリー内蔵の機器は、極力集積所には出さないでください。

モバイルバッテリーや携帯端末、加熱式たばこ・電子たばこの機器、充電して繰り返し使用できる小型家電類やおもちゃには、リチウムイオン電池等の充電式電池が内蔵されています。充電式電池は、ごみ収集車や中間処理の工場などで発火する可能性が非常に高く、車両や処理場での火災の原因となります。

スプレー缶やカセットボンベなどは、中身を切り切った後、穴をあけずに出してください。また、室内でのガス抜きは危険ですので絶対にやめてください。

その他ごみ (Other Non-burnable Garbage)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)
 (Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)

陶磁器類、ゴム製品やスポンジ類、複数の素材でできた分解できないものなど

- ライターは、中身を使い切ってから出してください。(「使い捨てライター」については、「水銀使用廃製品等回収ボックス」をご利用いただくこともできます。)
- 割れた電球などは、鋭利な部分をテープ等で保護してから出してください。
- 蛍光管は「水銀使用廃製品等回収ボックス」をご利用ください。
- 傘は、ひもでしばって出してください。
- 電気を使うものは「金属・ガラス・乾電池」で出してください。

紙製の容器と包装紙 (Paper Containers・Wrapping Papers)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (30ℓ以上のもの)
 (Water-clear or colorless semitransparent garbage bag)

食品や製品等を包む紙箱や紙袋、包装紙など

- ティッシュ箱の取り出し口のビニールは、取りはずして「プラスチック」に出してください。
- 「紙製の容器と包装紙」を入れるごみ袋は、紙袋を使用することもできます。(雨天時は不可)

この識別表示マークのついているものなどです。

※左記の紙製容器包装のマークがついていないものでも、商品などが入っていた紙製の容器や包装紙は該当します。

宅配便を利用したパソコンの無料回収について

市は、環境省及び経済産業省から小型家電リサイクル法の認定を受けた「リネットジャパンリサイクル株式会社」と協定を締結し、宅配便を活用した使用済パソコンや小型家電類の回収・資源化をしております。回収品目にパソコン本体が含まれる場合、1箱分の回収料金が無料となります。**※パソコンのデータ消去を依頼する場合は、料金が発生します。**(ブラウン管モニターの処分は、環境センターにお問い合わせください。)

段ボール箱のサイズと重量の上限は、3辺合計140cm以内、重量20kg以下です。

利用方法

1. インターネットからリネットジャパンに申し込み (インターネットが使用できない人は、**問い合わせ専用窓口**へご相談ください。)
2. 段ボール箱に詰めて梱包
3. 宅配業者が希望日時にご自宅から回収

回収方法や回収対象品目等の詳細は、リネットジャパンリサイクル株式会社のホームページをご覧ください。
 リネットジャパンリサイクル株式会社
問合せ専用窓口 ☎0570-085-800
 ホームページ <https://www.renet.jp/>

梱包のイメージ

環境センターへの家庭ごみの持ち込みについて(有料)

平日に限り、集積所に出すことのできる6分類のごみも環境センターへ直接持ち込むことができます。

【手数料】 ※持ち込むごみのすべてに料金がかかります。10kgにつき110円(受付にて、搬入車両ごと計量します。)
 ※入場時と退場時に計測した重量の差で搬入重量を確定し、現金で料金をお支払いいただきます。

環境センターにごみを持ち込む際は、分別や指定された袋に入れるなどのルールが守られていない場合は受け取れません。集積所に出せるごみは、集積所に出す際のルールと同様の状態でお持ち込みください。
 ※環境センター周辺道路の混雑回避のためにも、「粗大ごみ」以外の持ち込みは極力ご遠慮ください。

拠点回収 ボックス設置場所

ごみの適正処理や効率的な資源化を目的として、市内公共施設に回収ボックスを設置しています。各施設の開館時間内であれば、ボックスに入れることができますので活用してください。

施設名	所在地	使用済小型家電	水銀使用廃製品	紙パック	使用済みインクカートリッジ
市役所	泉1-3-28	●	●	●	●
川田谷生涯学習センター	川田谷4405-4	●	●	●	●
市民活動サポートセンター	下日出谷東2-15-1 (ベニバナウォーク桶川1階)	●	●	●	●
保健センター	鴨川1-4-1	●	●	●	●
桶川公民館	西1-5-21	●	●	●	●
桶川東公民館	末広2-8-29 (総合福祉センター3階)	●	●	●	●
坂田コミュニティセンター	坂田東2-3-1 (フレスポ桶川内)	●	●	●	●
加納公民館	坂田982-5	●	●	●	●

使用済小型家電回収ボックス

家電製品の部品には、貴重な資源が使用されています。市では大切な資源を再生利用することを目的とした『使用済小型家電』の回収を実施しています。回収対象品は、40cm×20cmの投入口に入る使用済の小型家電製品です。

主な回収品目

携帯電話、ノートパソコン、電話機、映像用機器 (DVDプレーヤーなど)、音響用機器 (CDプレーヤーなど)、補助記憶装置 (ハードディスク、USBメモリなど)、理容用機器 (ヘアドライヤー、電気カミソリ、電動歯ブラシなど)、ゲーム機 (家庭用、携帯型)、電子たばこ機器、リチウムイオン電池等のバッテリー、バッテリー内蔵品、上記のもの付属品 (リモコン、ACアダプタ、ケーブル、充電器など)

水銀使用廃製品等回収ボックス

水銀含有廃棄物の適正処理や資源化のため、「水銀使用廃製品等回収ボックス」を設置し、ご家庭で不要になった蛍光管等の拠点回収を行っています。

回収対象品目

蛍光管 (直管型・電球型・環型)、水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計、電池 (自動車用・電動自転車用バッテリーは除く)、リチウムイオン電池等のバッテリー、バッテリー内蔵品、使い捨てライター

紙パック回収ボックス

紙パックの効率的な資源化のため、「紙パック回収ボックス」を設置し、拠点回収を行っています。紙パックは、トイレットペーパーなどにリサイクルされます。

回収対象品目

牛乳パックなどの紙パック

この識別表示マークが ついているものに限り ます。

使用済みインクカートリッジ回収箱

インクカートリッジは分別ガイドブックで「その他ごみ」となっていますが、資源の有効利用のために、市は「インクカートリッジ集積プロジェクト」に賛同し、回収ボックスを設置しています。

回収対象品目

回収できるカートリッジは、「ブラザー」「キャノン」「エプソン」「日本HP」製の純正品のみです。